

◎ 指示があるまで開かないこと。

(令和3年1月30日 13時45分～16時00分)

注 意 事 項

1. 試験問題の数は90問で解答時間は正味2時間15分である。
2. 解答方法は次のとおりである。
 - (1) (例1)の問題ではaからeまでの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を1つ選び答案用紙に記入すること。なお、(例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。

(例1) 201 歯科医業が行えるのはどれか。1つ選べ。

- a 合格発表日以降
- b 合格証書受領日以降
- c 免許申請日以降
- d 臨床研修開始日以降
- e 歯科医籍登録日以降

(例1)の正解は「e」であるから答案用紙の **e** をマークすればよい。

答案用紙①の場合、					答案用紙②の場合、					
201	<input type="radio"/> a	<input type="radio"/> b	<input type="radio"/> c	<input type="radio"/> d	<input type="radio"/> e	201	<input type="radio"/> a	201	<input type="radio"/> a	
			↓				<input type="radio"/> b		<input type="radio"/> b	
201	<input type="radio"/> a	<input type="radio"/> b	<input type="radio"/> c	<input type="radio"/> d	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/> c	→	<input type="radio"/> c	
							<input type="radio"/> d		<input type="radio"/> d	
							<input type="radio"/> e		<input checked="" type="radio"/>	

(2) (例2)の問題では a から e までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を2つ選び答案用紙に記入すること。なお、(例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。

(例2) 202 歯科医籍訂正の申請が必要なのはどれか。2つ選べ。

- a 氏名変更時
- b 住所地変更時
- c 勤務先変更時
- d 診療所開設時
- e 本籍地都道府県変更時

(例2)の正解は「a」と「e」であるから答案用紙の **(a)** と **(e)** をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

202	(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
202	●	(b)	(c)	(d)	●

答案用紙②の場合、

202	202
(a)	●
(b)	(b)
(c)	→ (c)
(d)	(d)
(e)	●

(3) (例3)の問題では a から e までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を3つ選び答案用紙に記入すること。なお、(例3)の質問には2つ以下又は4つ以上解答した場合は誤りとする。

(例3) 203 歯科医籍の登録事項はどれか。3つ選べ。

- a 氏名
- b 住所地
- c 勤務先
- d 生年月日
- e 本籍地都道府県

(例3)の正解は「a」と「d」と「e」であるから答案用紙の **(a)** と **(d)** と **(e)** をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

203	(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
203	●	(b)	(c)	●	●

答案用紙②の場合、

203	203
(a)	●
(b)	(b)
(c)	→ (c)
(d)	●
(e)	●

(4) (例4)の問題では a から e までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を4つ選び答案用紙に記入すること。なお、(例4)の質問には3つ以下又は5つ解答した場合は誤りとする。

(例4) 204 医療法に基づき広告可能な診療科名はどれか。4つ選べ。

- a 歯科
- b 矯正歯科
- c 小児歯科
- d 審美歯科
- e 歯科口腔外科

(例4)の正解は「a」と「b」と「c」と「e」であるから答案用紙の (a) と (b) と (c) と (e) をマークすればよい。

<p>答案用紙①の場合、</p> <p>204 (a) (b) (c) (d) (e)</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>204 ● ● ● (d) ●</p>	<p>答案用紙②の場合、</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">204</td> <td style="width: 50%;">204</td> </tr> <tr> <td>(a)</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>(b)</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>(c) →</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>(d)</td> <td>(d)</td> </tr> <tr> <td>(e)</td> <td>●</td> </tr> </table>	204	204	(a)	●	(b)	●	(c) →	●	(d)	(d)	(e)	●
204	204												
(a)	●												
(b)	●												
(c) →	●												
(d)	(d)												
(e)	●												

(5) (例5)の問題では問題ごとに正答数が異なるので、それぞれに適した選択肢をすべて選び答案用紙に記入すること。

例えば、質問に適した選択肢の数が3つである場合は、2つ以下又は4つ以上解答した場合は誤りとする。

(例5) 205 医療法に基づく医療計画の対象となる疾病はどれか。すべて選べ。

- a がん
- b 肺炎
- c 肝疾患
- d 脳卒中
- e 精神疾患

(例5)の正解は「a」と「d」と「e」であるから答案用紙の (a) と (d) と (e) をマークすればよい。

<p>答案用紙①の場合、</p> <p>205 (a) (b) (c) (d) (e)</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>205 ● (b) (c) ● ●</p>	<p>答案用紙②の場合、</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">205</td> <td style="width: 50%;">205</td> </tr> <tr> <td>(a)</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>(b)</td> <td>(b)</td> </tr> <tr> <td>(c) →</td> <td>(c)</td> </tr> <tr> <td>(d)</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>(e)</td> <td>●</td> </tr> </table>	205	205	(a)	●	(b)	(b)	(c) →	(c)	(d)	●	(e)	●
205	205												
(a)	●												
(b)	(b)												
(c) →	(c)												
(d)	●												
(e)	●												

(6) 選択肢が6つ以上ある問題については質問に適した選択肢を1つ選び答案用紙に記入すること。なお、(例6)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。

(例6) 206 平成30年医師・歯科医師・薬剤師調査で人口10万人当たりの歯科医師数が最も少ないのはどれか。1つ選べ。

- a 北海道
- b 青森県
- c 茨城県
- d 埼玉県
- e 滋賀県
- f 和歌山県
- g 鳥取県
- h 徳島県
- i 佐賀県
- j 沖縄県

(例6)の正解は「e」であるから答案用紙の **e** をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

206	(a)	(b)	(c)	(d)	(e)	(f)	(g)	(h)	(i)	(j)
206	(a)	(b)	(c)	(d)	●	(f)	(g)	(h)	(i)	(j)

↓

答案用紙②の場合、

206	206
(a)	(a)
(b)	(b)
(c)	(c)
(d)	(d)
(e)	●
(f)	(f)
(g)	(g)
(h)	(h)
(i)	(i)
(j)	(j)

→

(7) 順序問題については、に囲まれた丸数字に入る適切な選択肢をそれぞれ1つ選び答案用紙に記入すること。なお、(例7)の質問には丸数字1つにつき2つ以上解答した場合や同じ選択肢を複数回使用した場合は誤りとする。

(例7) 207 これから地域歯科保健活動を実施する予定である。
活動内容を実施の順番に並べよ。

解答： ① → ② → ③ → ④ → ⑤

- a 解析
- b 計画
- c 実施
- d 調査
- e 評価

(例7)の正解は①が「d」、②が「a」、③が「b」、④が「c」、⑤が「e」であるから①は答案用紙のdを、②はaを、③はbを、④はcを、⑤はeをそれぞれマークすればよい。

答案用紙①の場合、

①	<input type="radio"/> a	<input type="radio"/> b	<input type="radio"/> c	<input type="radio"/> d	<input type="radio"/> e
②	<input type="radio"/> a	<input type="radio"/> b	<input type="radio"/> c	<input type="radio"/> d	<input type="radio"/> e
207 ③	<input type="radio"/> a	<input type="radio"/> b	<input type="radio"/> c	<input type="radio"/> d	<input type="radio"/> e
④	<input type="radio"/> a	<input type="radio"/> b	<input type="radio"/> c	<input type="radio"/> d	<input type="radio"/> e
⑤	<input type="radio"/> a	<input type="radio"/> b	<input type="radio"/> c	<input type="radio"/> d	<input type="radio"/> e

答案用紙②の場合、

207

①	②	③	④	⑤
<input type="radio"/> a	<input type="radio"/> a	<input type="radio"/> a	<input type="radio"/> a	<input type="radio"/> a
<input type="radio"/> b	<input type="radio"/> b	<input type="radio"/> b	<input type="radio"/> b	<input type="radio"/> b
<input type="radio"/> c	<input type="radio"/> c	<input type="radio"/> c	<input type="radio"/> c	<input type="radio"/> c
<input type="radio"/> d	<input type="radio"/> d	<input type="radio"/> d	<input type="radio"/> d	<input type="radio"/> d
<input type="radio"/> e	<input type="radio"/> e	<input type="radio"/> e	<input type="radio"/> e	<input type="radio"/> e

(8) 計算問題については、に囲まれた丸数字に入る適切な数値をそれぞれ1つ選び答案用紙に記入すること。なお、(例8)の質問には丸数字1つにつき2つ以上解答した場合は誤りとする。

(例8) 208 中学校1年生100名の学校歯科健康診断の集計結果を表に示す。

記号(歯式)	計(歯数)
/	2,430
C	40
CO	35
○	75
△	70

DMF 歯率を求めよ。

ただし、小数点以下第2位を四捨五入すること。

解答：①. ②%

- | | |
|---|---|
| ① | ② |
| 0 | 0 |
| 1 | 1 |
| 2 | 2 |
| 3 | 3 |
| 4 | 4 |
| 5 | 5 |
| 6 | 6 |
| 7 | 7 |
| 8 | 8 |
| 9 | 9 |

(例8)の正解は「74」であるから①は答案用紙の(7)を、②は(4)をそれぞれマークすればよい。

答案用紙①の場合、

208	①	0	1	2	3	4	5	6	●	8	9
	②	0	1	2	3	●	5	6	7	8	9

答案用紙②の場合、

208	①	②
	0	0
	1	1
	2	2
	3	3
	4	●
	5	5
	6	6
	●	7
	8	8
	9	9

1 第二乳臼歯の早期脱落により永久歯列期に生じるのはどれか。1つ選べ。

- a アンテリアレイシオの増加
- b リーウェイスペースの増加
- c available arch length の減少
- d required arch length の減少
- e オーバーオールレイシオの増加

2 心機能を低下させる自律神経節前線維が出るのはどれか。1つ選べ。

- a 中 脳
- b 延 髄
- c 頸 髄
- d 胸 髄
- e 仙 髄

3 彎曲根管の根管形成を容易にするのはどれか。1つ選べ。

- a 隔壁の形成
- b EDTA の使用
- c 全周ファイリング
- d 根管上部のフレア形成
- e 超音波ファイルの使用

4 健康増進法で規定されているのはどれか。1つ選べ。

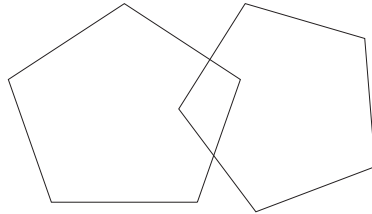
- a がん検診の実施
- b 特定健康診査の実施
- c 母子健康手帳の交付
- d 食育推進基本計画の策定
- e 市町村保健センターの設置

5 IV型アレルギー反応はどれか。1つ選べ。

- a 花粉症
- b 金属アレルギー
- c ペニシリンアレルギー
- d アナフィラキシーショック
- e 不適合輸血による凝血反応

6 認知症を疑う患者にある検査を行った。検査の一項目として、提示した図形を描写させた。

提示した図形を示す。



この検査はどれか。1つ選べ。

- a CDR
- b FAST
- c FIM
- d HDS-R
- e MMSE

7 クラウン試適時に、隣接面接触調整部位の明示に有効なのはどれか。1つ選べ。

- a 探針
- b 咬合紙
- c デンタルフロス
- d コンタクトゲージ
- e オクルーザルレジストレーションストリップス

8 医療専門職として患者の健康を第一に考え、人類への奉仕を宣言するのはどれか。1つ選べ。

- a シドニー宣言
- b リスボン宣言
- c ジュネーブ宣言
- d ヘルシンキ宣言
- e アルマ・アタ宣言

9 DICOM ファイルの情報に含まれるのはどれか。1つ選べ。

- a 主 訴
- b 性 別
- c 家族歴
- d 既往歴
- e 現病歴

10 解糖系が働く部位はどれか。1つ選べ。

- a ゴルジ装置
- b 細胞質基質
- c 粗面小胞体
- d リソソーム
- e ミトコンドリア

11 急性化膿性歯髄炎と急性化膿性根尖性歯周炎に共通して認められるのはどれか。

1つ選べ。

- a 口腔の瘻孔
- b 歯肉の腫脹
- c 全身の発熱
- d 歯の挺出感
- e リンパ節の腫脹

12 上皮性腫瘍はどれか。1つ選べ。

- a 歯牙腫
- b 歯原性粘液腫
- c セメント芽細胞腫
- d 腺腫様歯原性腫瘍
- e セメント質骨形成線維腫

13 芽胞形成性細菌と結核菌の両方に有効なのはどれか。1つ選べ。

- a グルタラル
- b 消毒用エタノール
- c 消毒用フェノール
- d クレゾール石けん液
- e クロルヘキシジングルコン酸塩液

14 生後、鼻上顎複合体の前下方への成長に関与するのはどれか。1つ選べ。

- a 切歯縫合
- b 上顎間縫合
- c 鼻骨間縫合
- d 正中口蓋縫合
- e 前頭上顎縫合

15 フッ化物配合歯磨剤(1,000 ppmF)が属するのはどれか。1つ選べ。

- a 医薬品
- b 化粧品
- c 医療機器
- d 衛生用品
- e 医薬部外品

16 ある疾病のリスク要因をコホート研究により調査した結果を表に示す。

		疾 病	
		有(人)	無(人)
リスク 要 因	有(人)	P	Q
	無(人)	R	S

$\frac{P/(P+Q)}{R/(R+S)}$ に該当するのはどれか。1つ選べ。

- a 尤度比
- b 有病率
- c オッズ比
- d 寄与危険度
- e 相対危険度

17 頸部郭清術変法(保存的・機能的)の術中写真(別冊No. 1)を別に示す。

筋鉤で牽引している筋を支配する神経(矢印)はどれか。1つ選べ。

- a 副神経
- b 頸横神経
- c 舌下神経
- d 迷走神経
- e 大耳介神経

別 冊

No. 1

18 細胞致死膨化毒素を産生する歯周病原細菌はどれか。1つ選べ。

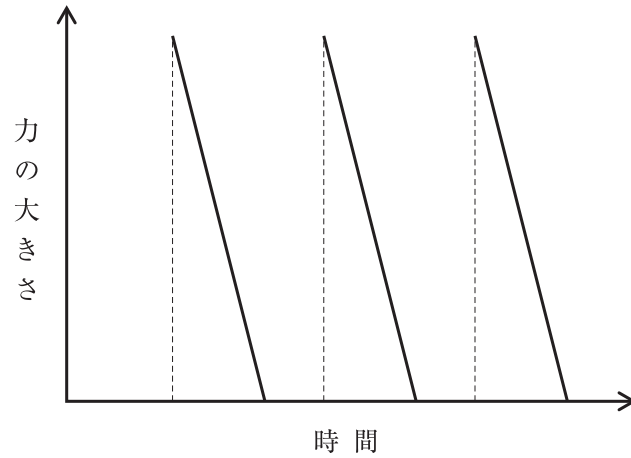
- a *Tannerella forsythia*
- b *Treponema denticola*
- c *Prevotella intermedia*
- d *Porphyromonas gingivalis*
- e *Aggregatibacter actinomycetemcomitans*

19 中枢神経系全般にLewy小体が多数沈着することによって生じるのはどれか。

1つ選べ。

- a 球麻痺
- b 認知症
- c 脳梗塞
- d 不整脈
- e 骨粗鬆症

- 20 ある矯正装置の矯正力の作用様式を図に示す。
該当するのはどれか。1つ選べ。



- a 拡大ネジ
- b 補助弾線
- c アーチワイヤー
- d エラスティック
- e コイルスプリング

21 舌癌患者に対し舌全摘と腹直筋皮弁移植術を施行した。術後、構音と嚥下機能の改善を目的としてある装置を製作した。装置装着前後の口腔内写真(別冊No. 2)を別に示す。

矢印で示すのはどれか。1つ選べ。

- a 顎義歯
- b 舌接触補助床
- c 軟口蓋挙上装置
- d 下顎前方牽引装置
- e オクルーザランプ

別 冊

No. 2

22 潰瘍が硬口蓋に好発するのはどれか。2つ選べ。

- a 結核
- b 類天疱瘡
- c Behçet病
- d Bednarアフタ
- e 壊死性唾液腺化生

23 高齢患者が歯科治療中に突然呂律が回らなくなった。患者を立位にし、歯科医師が両手をとって前方、水平にあげ、目を閉じさせた。その後、歯科医師が手を放しても姿勢を維持するよう指示した。手を放した後の写真(別冊No. 3)を別に示す。

適切な対応はどれか。1つ選べ。

- a 酸素投与
- b 救急車の要請
- c 血糖値の測定
- d 静脈路の確保
- e ビタミン B₁₂ 製剤の投与

別 冊

No. 3

24 76歳の女性。上顎前歯部顎堤の疼痛を主訴として来院した。半年前に上下顎義歯を新製したが、最近になって起床時に下顎残存歯に対向する顎堤粘膜の疼痛を自覚するようになったという。就寝中は義歯を外しており、日中の義歯使用時に疼痛は認められない。初診時の義歯装着時の口腔内写真(別冊No. 4A)と上顎顎堤の写真(別冊No. 4B)を別に示す。

まず行うべき対応はどれか。1つ選べ。

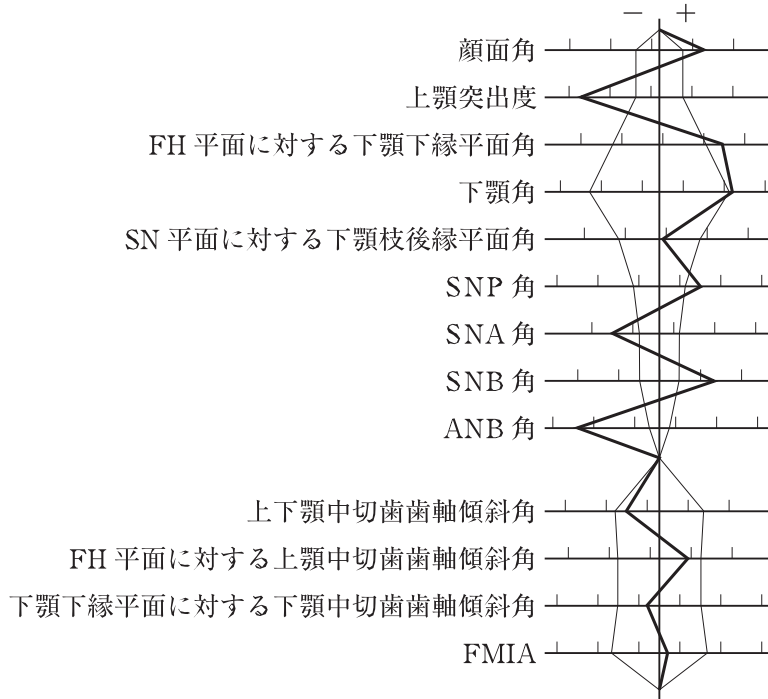
- a 鎮痛薬の投与
- b 残存歯の削合
- c 人工歯の咬合調整
- d 義歯床粘膜面の削合
- e 就寝時の義歯装着の指示

別 冊

No. 4 A、B

25 23歳の男性。下顎の突出感を主訴として来院した。診断をした結果、外科的矯正治療を行うこととした。術前矯正治療終了時の顔面写真(別冊No. 5A)、口腔内写真(別冊No. 5B)及び側面と正面頭部エックス線規格写真(別冊No. 5C)を別に示す。セファロ分析の結果を図に示す。

手術法の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。



上 顎

下 顎

- a Wassmund 法 ————— Köle 法
- b Wassmund 法 ————— Obwegeser-Dal Pont 法
- c Le Fort I 型骨切り術 ————— Köle 法
- d Le Fort I 型骨切り術 ————— Dingman 法
- e Le Fort I 型骨切り術 ————— Obwegeser-Dal Pont 法

別 冊
No. 5 A、B、C

26 矯正用線のうち銀ろうを用いてろう付けができるのはどれか。3つ選べ。

- a プラスワイヤー
- b ステンレス鋼ワイヤー
- c コバルトクロム合金ワイヤー
- d ニッケルチタン合金ワイヤー
- e チタンモリブデン合金ワイヤー

27 加齢による鼻咽腔閉鎖機能不全に有効なのはどれか。1つ選べ。

- a 舌抵抗訓練
- b 頭部挙上訓練
- c プッシング訓練
- d バルーン拡張訓練
- e ブローイング訓練

28 成長期の下顎骨における骨吸収部位はどれか。1つ選べ。

- a 下顎角外面
- b 下顎枝後縁
- c 下顎頭上縁
- d 筋突起上縁
- e 前歯槽部唇側面

29 1歳の男児。上顎両側第一乳臼歯部の歯肉腫脹を主訴として来院した。昨日、保護者が気付いたという。機嫌は良く、食欲の減退は認めない。腫脹は弾性軟である。初診時の口腔内写真(別冊No. 6)を別に示す。

適切な対応はどれか。1つ選べ。

- a 経過観察
- b 抗菌薬投与
- c 生検
- d 切開
- e 細胞診

別冊

No. 6

30 耳珠前方に有痛性腫脹を呈するのはどれか。1つ選べ。

- a 顎関節症
- b 骨軟骨腫
- c 顎関節強直症
- d 痛風性顎関節炎
- e リウマチ性顎関節炎

31 付着歯肉幅が減少するリスクが高いのはどれか。2つ選べ。

- a 新付着術
- b 歯肉切除術
- c 歯周ポケット搔爬術
- d 歯肉弁歯冠側移動術
- e Widman改良フラップ手術

32 70歳の女性。下顎全部床義歯が浮き上がることを主訴として来院した。使用中の義歯は10年前に製作したという。診察の結果、下顎顎堤が高度に吸収しているため、義歯を新製することとした。製作過程のある一連の操作の写真(別冊No. 7)を別に示す。

この操作の目的はどれか。2つ選べ。

- a 床辺縁形態を修正する。
- b 歯肉部を審美的に形成する。
- c 試適時における人工歯の移動を抑制する。
- d デンチャースペース内に歯肉形成を行う。
- e 義歯の維持に関与する筋の作用を増強する。

別 冊

No. 7

33 8歳の男児。下顎左側第一小臼歯の冷水痛を主訴として来院した。1か月前から自覚していたが、そのままにしていたという。自発痛と打診痛はない。初診時の口腔内写真(別冊No. 8A)とエックス線画像(別冊No. 8B)を別に示す。

適切な対応はどれか。1つ選べ。

- a 経過観察
- b コンポジットレジン修復
- c アペキシゲネーシス
- d アペキシフィケーション
- e 抜 歯

別 冊

No. 8 A、B

34 上顎左側第一乳臼歯の抜去後、バンドループを装着することとした。製作過程の写真(別冊No. 9)を別に示す。

次に行うのはどれか。1つ選べ。

- a バンドの除去
- b ループの屈曲
- c D 歯冠部の削合
- d パラフィンワックスの除去
- e バッカルチューブのろう付け

別 冊 No. 9

35 咀嚼筋痛障害に対する適切な治療法はどれか。3つ選べ。

- a 薬物療法
- b パンピング
- c スプリント療法
- d 筋ストレッチ訓練
- e マニピュレーション

36 知的障害を伴う成人の静脈内鎮静法で用いるのはどれか。2つ選べ。

- a ミダゾラム
- b フェニトイン
- c プレガバリン
- d プロポフォール
- e アミトリプチリン塩酸塩

37 疫学調査において第3の因子が曝露と疾病発生の両者に関係することにより、曝露因子と疾病発存量との関連が歪められる現象はどれか。1つ選べ。

- a 交 絡
- b 偽陽性
- c 因果の逆転
- d 情報バイアス
- e 選択バイアス

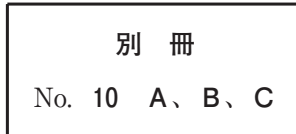
38 歯科医師の指示の下に嚥下訓練を行えるのはどれか。2つ選べ。

- a 管理栄養士
- b 言語聴覚士
- c 作業療法士
- d 歯科衛生士
- e 理学療法士

39 11歳の男児。歯の動揺を主訴として来院した。2年前から気付いていたが、そのままにしていたところ、1か月前から大きくなってきたという。全顎的に動揺度は2～3度であった。初診時の口腔内写真(別冊No. 10A)、足蹠の写真(別冊No. 10B)及びエックス線画像(別冊No. 10C)を別に示す。

疑われるのはどれか。1つ選べ。

- a Down 症候群
- b 好中球減少症
- c 骨形成不全症
- d 低フォスファターゼ症
- e Papillon-Lefèvre 症候群



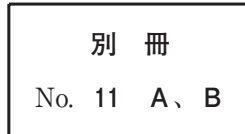
40 ICDAS コードで、肉眼では実質欠損を認めないが、歯面乾燥後にエナメル質の白濁化を認めるのはどれか。1つ選べ。

- a コード0
- b コード1
- c コード2
- d コード3
- e コード4

41 73歳の男性。咀嚼時の義歯の不安定を主訴として来院した。8年前に上下顎全部床義歯を装着したが、6か月前から咬合時に上顎義歯が脱離しやすくなったという。使用中の義歯の写真(別冊No. 11A)と義歯装着時の口腔内写真(別冊No. 11B)を別に示す。

まず行うべき処置はどれか。1つ選べ。

- a 粘膜調整
- b リライン
- c 咬合面再形成
- d 義歯床後縁の削除
- e 前歯部の咬合調整



42 後天性免疫不全症候群に伴いやすいのはどれか。すべて選べ。

- a 毛様白板症
- b Kaposi 肉腫
- c 尋常性天疱瘡
- d 口腔カンジダ症
- e 壊死性潰瘍性歯肉炎

43 抗血栓薬と作用機序の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a アスピリン ————— 第Ⅱa 因子阻害
- b ダビガトラン ————— 血小板凝集抑制
- c チクロピジン塩酸塩 ————— シクロオキシゲナーゼ阻害
- d ヘパリンナトリウム ————— 第Xa 因子阻害
- e ワルファリンカリウム ————— ビタミン K 活性化阻害

44 62歳の男性。下顎の腫脹を主訴として来院した。10年前から気付いていたが痛みがないためそのままにしていたところ、最近受診した近医で精査を勧められたという。腫脹部は骨様硬で圧痛はない。診断をした結果、切除することとした。初診時の口腔内写真(別冊No. 12)を別に示す。

術中損傷に注意すべきなのはどれか。2つ選べ。

- a 舌神経
- b 舌下神経
- c Stensen 管
- d Wharton 管
- e オトガイ神経

別 冊

No. 12

45 注意欠陥多動性障害(ADHD)児の特徴はどれか。1つ選べ。

- a 知的障害
- b 固定的行動
- c 衝動的行動
- d 反復的行動
- e 運動機能障害

46 9歳の女児。全身麻酔下で腸骨移植による顎裂閉鎖術を行うこととした。セボフルランとレミフェンタニル塩酸塩を用いて麻酔を施行中、導尿バッグに赤褐色の尿を認めた。体温は30分間で2℃上昇し、動脈血液ガス分析で代謝性アシドーシスを認めた。この時の生体モニタ画面(別冊No. 13)を別に示す。

投与すべき薬物はどれか。1つ選べ。

- a フルマゼニル
- b ナロキソン塩酸塩
- c スガマデクスナトリウム
- d スキサメトニウム塩化物水和物
- e ダントロレンナトリウム水和物

別 冊

No. 13

47 アンジオテンシノゲンに作用してアンジオテンシン I を産生するのはどれか。1つ選べ。

- a レニン
- b オキシトシン
- c コルチゾール
- d サイロキシン
- e コレシストキニン

48 セファロ分析の距離計測項目のうち、蝶篩骨軟骨結合の成長が最も関与するのはどれか。1つ選べ。

- a N-S
- b S-Ba
- c N-Me
- d Go-Me
- e ANS-PNS

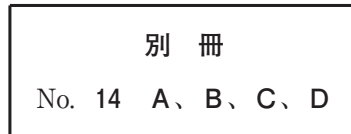
49 スポーツマウスガードを装着する患者への説明で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 水中に保管する。
- b 使用後は煮沸消毒する。
- c 定期的に診察を受ける。
- d 硬めの歯ブラシで清掃する。
- e 試合のみならず練習中も使用する。

50 23歳の男性。上顎の腫脹を主訴として来院した。6年前に気づき、徐々に増大してきたという。腫脹は骨様硬である。初診時の口腔内写真(別冊No. 14A)、エックス線画像(別冊No. 14B)、CT(別冊No. 14C)及び生検時のH-E染色病理組織像(別冊No. 14D)を別に示す。

適切な対応はどれか。1つ選べ。

- a 切開排膿
- b 開窓
- c 骨削除
- d 上顎全摘術
- e 放射線療法

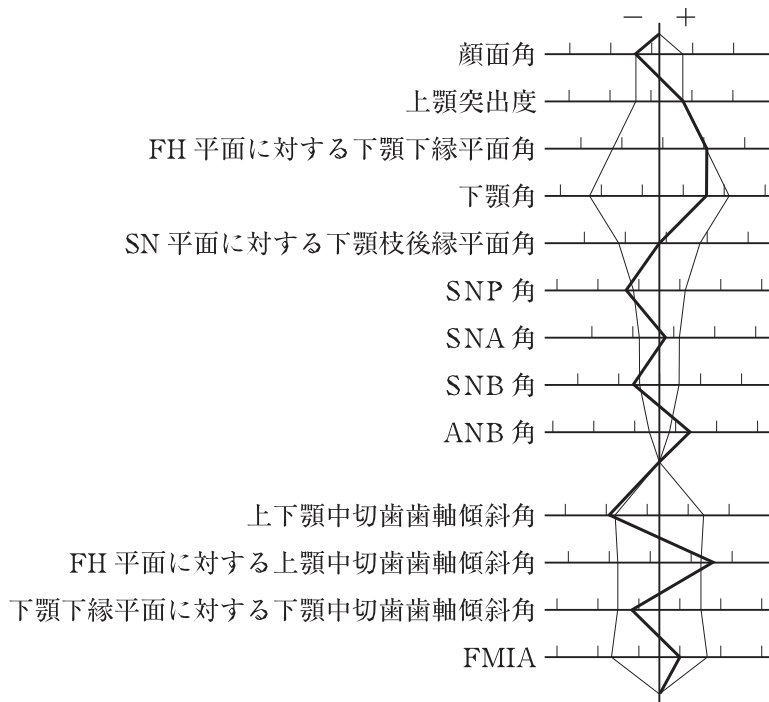


51 近年の我が国における食中毒統計で正しいのはどれか。3つ選べ。

- a 化学物質によるものが含まれる。
- b 死者数は毎年100名を超えている。
- c 患者数は自然毒によるものが最も多い。
- d 原因となる寄生虫にアニサキスが含まれる。
- e ウイルスによるものは夏季よりも冬季に多い。

- 52 アクリル系機能印象材について正しいのはどれか。2つ選べ。
- a 液に重合開始剤を含有する。
 - b アルコールの揮発により硬化する。
 - c 粉末に芳香族エステルを含有する。
 - d 粉末と液との混和によりゲル化する。
 - e ラジカル重合により硬化が促進する。
- 53 在宅療養中の多剤併用〈ポリファーマシー〉患者に対する適切な対応はどれか。2つ選べ。
- a 薬剤師に処方内容を相談する。
 - b 主治医受診まで休薬を指示する。
 - c 服薬のアドヒアランスを確認する。
 - d 日々の体調で調節するよう指示する。
 - e 訪問看護師に錠剤の粉碎を指示する。

54 25歳の女性。前歯が出ていることを主訴として来院した。診断をした結果、上顎は最大の固定のもと、抜歯を伴うマルチブラケット装置を用いた矯正歯科治療を行うこととした。初診時の顔面写真(別冊No. 15A)、口腔内写真(別冊No. 15B)及びエックス線画像(別冊No. 15C)を別に示す。セファロ分析の結果を図に示す。



適切な抜歯部位(智歯を除く)はどれか。1つ選べ。

- a $\frac{2|2}{4|4}$
- b $\frac{4|4}{4|5}$
- c $\frac{4|4}{5|4}$
- d $\frac{4|5}{4|4}$
- e $\frac{5|4}{4|4}$

別冊
No. 15 A、B、C

55 68歳の女性。上下顎義歯の接触音を主訴として来院した。1年前に気付いたがそのままにしていたという。3年前にうつ病と診断され、現在も抗うつ薬を服用している。他に特記すべき既往歴はない。初診時の口もとで繰り返される一連の動きの写真(別冊No. 16)を別に示す。

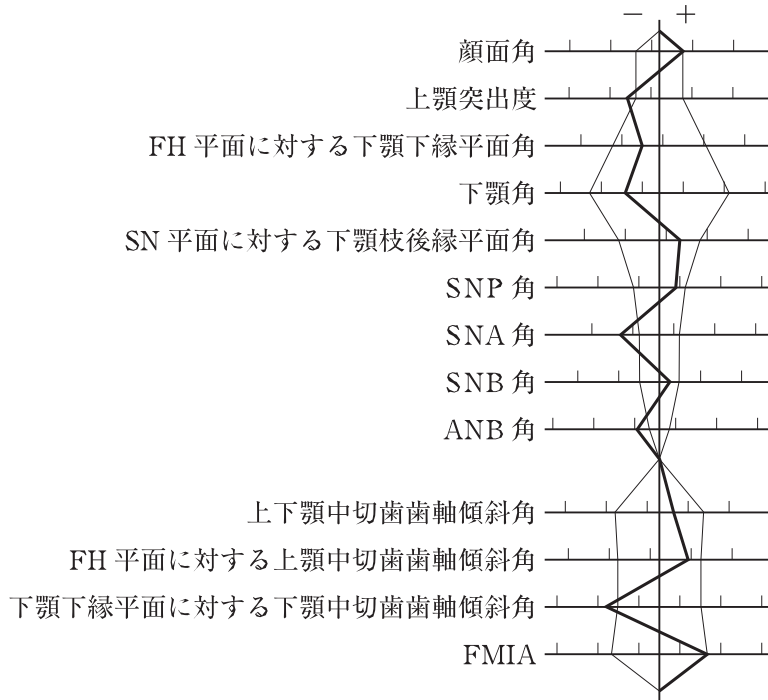
考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 拘縮
- b ジストニア
- c アロディニア
- d ジスキネジア
- e Parkinson 様症状

別冊

No. 16

56 7歳の男児。前歯が咬んでいないことと奥歯が生えてこないことを主訴として来院した。初診時の顔面写真(別冊No. 17A)、口腔内写真(別冊No. 17B)及びエックス線画像(別冊No. 17C)を別に示す。セファロ分析の結果を図に示す。



適切な治療方針はどれか。3つ選べ。

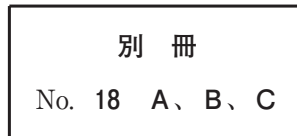
- a 上顎骨の成長促進
- b 下顎骨の成長抑制
- c 下顎前歯の舌側傾斜
- d 上顎両側第二乳臼歯の抜去
- e 上顎両側第一大臼歯の遠心移動

別冊
No. 17 A、B、C

57 59歳の女性。上顎左側第二小臼歯の冷水痛を主訴として来院した。昨夜食事時に破折したという。[5]は歯髄電気診で生活反応を示した。診断をした結果、歯髄保存療法を行うこととした。初診時の口腔内写真(別冊No. 18A)、エックス線画像(別冊No. 18B)及びある処置時の口腔内写真(別冊No. 18C)を別に示す。

次に行うのはどれか。1つ選べ。

- a 歯肉切除
- b 感染歯質の除去
- c MTA セメントの貼付
- d ケミカルサージェリー
- e セルフエッチングプライマー処理



58 薬剤感受性を測定する方法はどれか。2つ選べ。

- a MIC 法
- b MBC 法
- c ELISA 法
- d Ouchterlony 法
- e Western blot 法

- 59 薬物とその薬物が阻害する酵素の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。
- a アシクロビル ————— 逆転写酵素
 - b テオフィリン ————— コリンエステラーゼ
 - c デキサメタゾン ————— トランスペプチダーゼ
 - d レボフロキサシン水和物 ————— DNA ジャイレーズ
 - e ロキソプロフェンナトリウム水和物 ————— リボキシゲナーゼ
- 60 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に対するハイリスクアプローチはどれか。2つ選べ。
- a 指定された病院での治療
 - b 全国民へのワクチン接種
 - c 感染者との濃厚接触者の健康観察
 - d 入国者に対する空港での体温測定
 - e マスメディアによる予防方法の周知
- 61 先天性疾患と口腔の特徴の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。
- a 軟骨無形成症 ————— 歯の早期萌出
 - b Marfan 症候群 ————— 高口蓋
 - c Crouzon 症候群 ————— 下顎骨の劣成長
 - d Robin シークエンス ————— 下顎歯列弓の開大
 - e 鎖骨頭蓋骨異形成症 ————— 歯の先天欠如

62 矯正歯科治療中の口腔内写真(別冊No. 19)を別に示す。

矢印で示すものを用いて下顎右側の歯に対して行うのはどれか。1つ選べ。

- a 臼歯の近心移動
- b 犬歯の遠心移動
- c 切歯の舌側移動
- d 小白歯の舌側移動
- e 大白歯の舌側移動

別 冊

No. 19

63 2種類の無菌顎患者用個人トレーの写真(別冊No. 20A、B)を別に示す。

Aと比較したBの特徴はどれか。3つ選べ。

- a 口唇の機能運動ができる。
- b 咬合時の印象採得ができる。
- c ダイナミック印象ができる。
- d 咬合平面に対し垂直な圧が加わる。
- e 術者が印象圧をコントロールできる。

別 冊

No. 20 A、B

64 設計の異なる下顎義歯の写真(別冊No. 21 A、B)を別に示す。

A と比較した B の大連結子の長所はどれか。1つ選べ。

- a 維持
- b 支持
- c 舌感
- d 把持
- e 自浄性

別冊

No. 21 A、B

65 42歳の女性。上顎左側臼歯部の動揺とブラッシング時の出血を主訴として来院した。6か月前から自覚していたがそのままにしていたという。診察と検査の結果、慢性歯周炎と診断し、歯周基本治療後に歯周外科治療を行うこととした。初診時の口腔内写真(別冊No. 22A)とエックス線画像(別冊No. 22B)を別に示す。再評価時の歯周組織検査結果の一部を表に示す。

唇頰側*	3	3	4	4	4	⑥	⑦	4	4
歯種	5			6			7		
口蓋側*	3	4	4	4	4	⑦	⑧	5	5
動揺度**	0			1			2		

* :プロービング深さ(mm)

○印:プロービング時の出血

** : Miller の判定基準

適切な処置はどれか。2つ選べ。

- a GTR 法
- b 歯肉切除術
- c FGF-2 製剤の応用
- d 歯肉結合組織移植術
- e 歯肉弁歯冠側移動術

別冊
No. 22 A、B

66 嗅上皮が存在するのはどれか。1つ選べ。

- a 嗅球
- b 下鼻道
- c 上咽頭
- d 蝶形骨洞
- e 鼻腔上部

67 破折した金属製補綴装置の修理に用いるのはどれか。1つ選べ。

- a CO₂レーザー
- b GaAsレーザー
- c He-Neレーザー
- d Er:YAGレーザー
- e Nd:YAGレーザー

68 62歳の男性。上顎左側臼歯部欠損による咀嚼困難を主訴として来院した。診察の結果、上顎部分床義歯を新製することとした。新義歯装着時の口腔内写真(別冊No. 23A)と支台装置の写真(別冊No. 23B)を別に示す。

矢印で示す部位が有するのはどれか。3つ選べ。

- a 囲繞性
- b 維持力
- c 支持力
- d 把持力
- e 拮抗作用

別冊

No. 23 A、B

69 歯の形態異常と好発部位の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 歯内歯 ————— 乳犬歯
- b 癒合歯 ————— 下顎乳側切歯と乳犬歯
- c タウロドント ————— 下顎第二乳臼歯
- d Carabelli 結節 ————— 下顎第一大臼歯
- e プロトスタイリッド ————— 上顎第一大臼歯

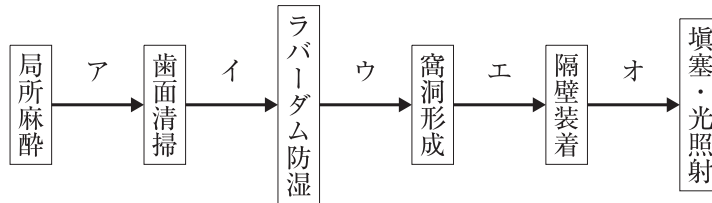
70 舌背部の腫瘍を主訴として来院した患者の初診時の口腔内写真(別冊No. 24A)と
切除時の H-E 染色病理組織像(別冊No. 24B)を別に示す。

診断名はどれか。1つ選べ。

- a 血管腫
- b 脂肪腫
- c 線維腫
- d 神経鞘腫
- e リンパ管腫

別 冊 No. 24 A、B

71 4級コンポジットレジン修復に使用する器具の写真(別冊No. 25)を別に示す。一連の治療過程を図に示す。



この器具を使用する時期はどれか。1つ選べ。

- a ア
- b イ
- c ウ
- d エ
- e オ

別冊
No. 25

72 本態性高血圧症と診断されているが、安静時血圧のコントロールは良好で日常生活に制限はない。

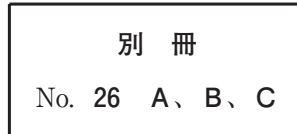
この患者の米国麻酔科学会による術前状態分類(ASA-PS)はどれか。1つ選べ。

- a I
- b II
- c III
- d IV
- e V

73 34歳の女性。舌の知覚麻痺を主訴として来院した。1か月前に他院で下顎左側第三大臼歯を抜去後から自覚し、その後改善しないという。初診時の舌の写真(別冊No. 26A)、エックス線画像(別冊No. 26B)及び $\sqrt{8}$ 部の歯科用コーンビームCT(別冊No. 26C)を別に示す。

行うべきなのはどれか。2つ選べ。

- a SWテスト
- b Schirmer試験
- c 濾紙ディスク法
- d ドプラ超音波検査
- e ブローイング検査



74 皮膚に貼付した表面電極で筋電図を記録できるのはどれか。3つ選べ。

- a 咬筋
- b 側頭筋
- c 顎二腹筋
- d 外側翼突筋
- e 内側翼突筋

75 精神保健福祉センターの業務はどれか。2つ選べ。

- a 保健所への技術援助
- b 退院患者への訪問指導
- c 措置入院患者の受け入れ
- d 精神保健に関する調査研究
- e 認知症高齢者の要介護認定

76 30歳の男性。左側臼歯部欠損による咀嚼困難を主訴として来院した。診察の結果、 $\overline{47}$ を支台歯とする固定性ブリッジを装着することとした。2通りの設計(別冊No. 27A、B)を患者に提案し、プロビジョナルレストレーションを装着後、最終補綴装置の設計を決定した。完成したブリッジ試適時の口腔内写真(別冊No. 27C)を別に示す。

患者がこのポンティックを選択した理由として考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 審美性の良さ
- b 装着感の良さ
- c 清掃のしやすさ
- d 咀嚼のしやすさ
- e 発音のしやすさ

別 冊 No. 27 A、B、C

77 萌出性歯肉炎の好発部位はどれか。3つ選べ。

- a 上顎前歯部
- b 上顎小臼歯部
- c 下顎小臼歯部
- d 上顎大臼歯部
- e 下顎大臼歯部

78 ある市が行った歯周疾患検診の検査結果の一部を表に示す。

受診者	未処置歯	歯肉出血 スコア*	歯周ポケット スコア*	要補綴歯	その他の 所見
ア	無	1	0	無	無
イ	無	0	1	無	無
ウ	無	1	0	無	無
エ	無	1	1	有	無
オ	有	0	2	無	無

*CPI(WHO, 2013)

「要精密検査」に該当する受診者はどれか。3つ選べ。

- a ア
- b イ
- c ウ
- d エ
- e オ

79 35歳の男性。下顎左側臼歯部の違和感を主訴として来院した。2年前から自覚していたがそのままにしていたという。診察と検査の結果、慢性歯周炎と診断し、歯周基本治療後に歯周外科治療を行うこととした。初診時の口腔内写真(別冊No. 28A)とエックス線画像(別冊No. 28B)を別に示す。再評価時の歯周組織検査結果の一部を表に示す。

舌側*	3	3	⑤	5	⑤	5	5	3	3
歯種	5			6			7		
頬側*	3	3	⑤	⑥	⑤	⑥	5	3	3
動揺度**	1			1			0		

* : プロビング深さ(mm)

○印: プロビング時の出血

** : Millerの判定基準

6に対する治療方針として考えられるのはどれか。2つ選べ。

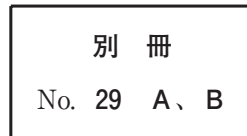
- a 歯根分離
- b トンネリング
- c 近心根分割抜去
- d FGF-2製剤の応用
- e Widman改良フラップ手術

別冊
No. 28 A、B

80 55歳の女性。上顎両側中切歯の咬合痛を主訴として来院した。昨夜転倒し、同部を強打したという。打診痛は軽度で、動揺は生理的範囲であった。プロービング深さは全周3mm以下で、歯髄電気診に生活反応を示さなかった。初診時の口腔内写真(別冊No. 29A)とエックス線画像(別冊No. 29B)を別に示す。

適切な対応はどれか。1つ選べ。

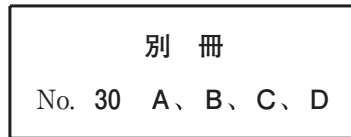
- a 経過観察
- b 暫間固定
- c 抜 髄
- d 感染根管治療
- e 抜 歯



81 70歳の男性。舌の腫脹を主訴として来院した。1か月前に自覚したが、痛みがないためにそのままにしていたという。右側舌縁部に易出血性の腫脹を認める。超音波検査、CT及びFDG-PET/CTで頸部リンパ節転移と遠隔転移を認めなかった。初診時の口腔内写真(別冊No. 30A)、造影CT(別冊No. 30B)、口腔内超音波検査の画像(別冊No. 30C)及び生検時のH-E染色病理組織像(別冊No. 30D)を別に示す。

TNM分類(UICC 2017)におけるstage分類はどれか。1つ選べ。

- a Stage 0
- b Stage I
- c Stage II
- d Stage III
- e Stage IV A



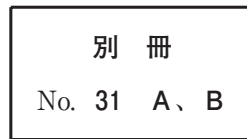
82 頬筋と上咽頭収縮筋の接合部に一致してできるのはどれか。1つ選べ。

- a 頬小帯
- b 口蓋舌弓
- c 上顎結節
- d 口蓋咽頭弓
- e 翼突下顎ヒダ

83 下顎左側第二小白歯部ポンティックの咬合面観の模式図(別冊No. 31 A)と断面図(別冊No. 31 B)を別に示す。

このポンティックの種類はどれか。1つ選べ。

- a 船底型
- b 偏側型
- c 離底型
- d オベイト型
- e リッジラップ型



84 麻酔抜髄において即時根管充填法によって低減できるリスクはどれか。2つ選べ。

- a 残 髄
- b 根管の汚染
- c レッジ形成
- d 根管充填材の溢出
- e 根管充填時の疼痛

85 67歳の女性。下顎左側ブリッジの破損を主訴として来院した。診察の結果、③④56⑦のブリッジを新製することとした。新製したブリッジ試適時の口腔内写真(別冊No. 32A)と偏心運動時(青)とタッピング運動時(赤)の咬合接触を印記したブリッジ咬合面の写真(別冊No. 32B)を別に示す。

非作業側の咬合接触部位はどれか。2つ選べ。

- a ア
- b イ
- c ウ
- d エ
- e オ

別 冊 No. 32 A、B

86 上顎部の腫脹を主訴として来院した患者のエックス線画像(別冊No. 33A)、CT(別冊No. 33B)及びMRI(別冊No. 33C)を別に示す。

最も考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 骨 腫
- b 血管腫
- c 骨肉腫
- d 脂肪腫
- e 鼻歯槽嚢胞
- f 類表皮嚢胞
- g 鼻口蓋管嚢胞
- h 術後性上顎嚢胞

別 冊 No. 33 A、B、C

87 72歳の男性。下顎右側側切歯の痛みを主訴として来院した。1週前から咬合痛を自覚し、昨日から自発痛があるという。初診時の口腔内写真(別冊No. 34A)とエックス線画像(別冊No. 34B)を別に示す。

次に行うのはどれか。1つ選べ。

- a 切削診
- b 透照診
- c 麻酔診
- d 歯髄電気診
- e レーザー蛍光強度測定

別 冊

No. 34 A、B

88 口腔模型で測定した各歯種の左右歯冠近遠心幅径の平均値を表に示す。

上顎歯種	1	2	3	4	5	6
歯冠幅径 (mm)	9.0	7.0	8.0	8.0	7.0	11.0
	6.0	6.0	7.0	7.0	7.0	12.0
下顎歯種	1	2	3	4	5	6

オーバーオールレシオを求めよ。

ただし、小数点以下の数値が得られた場合には、小数点以下第2位を四捨五入すること。

解答： . %

- | | | |
|---|---|---|
| ① | ② | ③ |
| 0 | 0 | 0 |
| 1 | 1 | 1 |
| 2 | 2 | 2 |
| 3 | 3 | 3 |
| 4 | 4 | 4 |
| 5 | 5 | 5 |
| 6 | 6 | 6 |
| 7 | 7 | 7 |
| 8 | 8 | 8 |
| 9 | 9 | 9 |

89 上顎前歯にレジン前装冠を装着することとした。
製作過程を実施の順番に並べよ。

解答： ① → ② → ③ → ④ → ⑤

- a 鑄造
- b 窓開け
- c 接着剤の塗布
- d オペークレジンの塗布
- e リテンションビーズの付与

90 67歳の男性。上顎全顎のインプラント固定性義歯を製作することとした。上部構造製作過程の一連の写真(別冊No. 35)を別に示す。
製作過程を実施の順番に並べよ。

解答： ① → ② → ③ → ④ → ⑤

- a ア
- b イ
- c ウ
- d エ
- e オ

別冊
No. 35

